

2007年1月15日発行

鵬 際

HOSAI

「鵬際」鵬は翼の巾3,000里、一飛びで90,000里という伝説上の中国の鳥。そこで鵬（おおとり）が飛ぶ（＝はるかなかなたの）空のことを言う。「際限のない」という意味でも使われる。私たち経済開発同友会の目指す活力ある八代づくりも、言わば際限のない努力を必要としますが毎年この機関誌を出す事によって一歩一歩目標に近付きたいものです。その願いを込めて誌名を「鵬際」と名付けました。尚、題字は本島小夜子先生にお願いしました。



八代経済開発同友会
(通巻第95号)

<http://www.ytnet.or.jp/ykd/>
E-mail:yatsushiro_kkd@yahoo.co.jp



新年のご挨拶



八代経済開発同友会

代表幹事 一川 誠 一

平成19年の新春を迎え、会員の皆様方に謹んでお慶び申し上げます。

また、平素よりご支援、ご協力頂いております各種団体の皆様方には厚くお礼申し上げますと共に、本年も尚一層のご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。

昨年を振り返りますと、全国的には11月に「いざなぎ」超えを果たし、戦後最長の経済成長を続けており、メガバンクを中心とした大企業の巨額な利益を支えに6年連続のプラス成長を政府は見込んでいます。それに反して、地方の、ましてや八代経済圏の状況を冷静に捉えれば、大企業の空前の好業績に沸く一方で、景気拡大の果実を十分に享受できておらず、それどころか地域格差を益々感じざるを得ない現状は何一つ変わっていないようです。

そのような時、昨年末の慌ただしい中を金子代議士にお越し頂き、国政報告会と銘打って12月例会を開催することができました。具体的な内容につ

いてはお控えになられたようですが、八代の地域経済浮揚にとって起爆剤と成りうる導火線に真に今、灯がともされる状態であることを力強くお話し頂いたことは、我々会員にとって思いがけないクリスマスプレゼントとなりました。今こそメンバーの意をひとつにして八代経済の灯りが美しく彩られ広がっていくよう我々で出来ることを精一杯やり遂げていきたいと考えます。

日奈久の足湯をきっかけとした町並みづくり、しきいし会を中心とした八代駅前開発、中心市街地活性化、九州選抜高校バトミントン大会(YATSUSHIRO CUP)等々、一つひとつのまちづくりを考えた場合、行政・政治の力は確かに必要ですが、地域の方々を中心とした民意の結集こそ一番の原動力であることを、私自身この約2年間で学ばせて頂きました。好き勝手なことを申し上げてきましたが、時には人の考えを理解することの難しさと同時に自分の考えを人に伝えることの出

来ない歯がゆさを感じながらも、自分なりにには常に一所懸命であったと自負しております。そして4月からは成尾敬三新代表幹事のもと新しい体制がスタートいたします。どうか平成19年

が同友会にとって飛躍の年となりますようご支援ご協力をお願いいたします。

最後に会員企業の益々のご繁栄と皆様方のご健勝を祈念申し上げまして年頭のご挨拶と致します。

臨時総会 11月27日（月）

八代ロイヤルホテルにて臨時総会が開催され、次年度代表幹事が満場一致で選任されました。4月の新年度より、成尾敬三会員が八代経済開発同友会のみならず、八代の経済界のリーダーとして力を発揮されます。皆様方のご協力と力強いご支援を宜しくお願い致します。



懇親会では一川代表幹事と成尾次年度代表幹事に和田会員のご好意により特別メニューを用意していただきました。

晩白柚オーナー制度

12月16日(土)～17日(日)

観光問題委員会では、八代旅館組合主催の「晩白柚オーナー制度」を支援してまいりました。オーナーの樹抽選から始まり、受粉、摘果、袋掛けと愛情を込めて育ててきましたが、16日に前夜祭を開催し、17日に収穫祭を行いました。大きさ、数も様々でしたが、手塩にかけた晩白柚を写真と一緒に県内外の知人友人に送り、喜んでもらうのは勿論のこと、八代のPRの一端を担えたのではないのでしょうか。

本年分も（H19.5～H20.2）オーナー募集が始まっておりますので、皆さんもぜひオーナーになってみてはいかがでしょうか。100本限定です。

問合せ先：八代旅館組合晩白柚部会

TEL 0965-32-2015

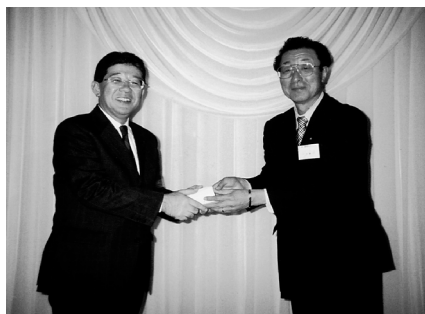


家族で仲良く収穫しました

経友会 12月25日(月)

当日例会に講師としておいで戴いた衆議院議員金子恭之氏にも朝からご参加戴き、第143回経友会を開催致しました。金子氏と一川代表幹事の2名で行った始球式のボールは、その日のお二人のスコアを物語るかのように(?)綺麗な弧を描きながら青い空に吸い込まれていきました。18名のメンバーで八代ゴルフクラブ18Hを楽しく回ることができました。

表彰式は例会後の懇親会の中で行いました。結果は企画する側がまさに図ったように、BB賞を金子氏が、優勝を一川代表幹事が取られました。



金子氏がBB賞を受賞されました

12月例会 12月25日(月)

現在、自由民主党国土交通部会省専任部会長を勤められておられます衆議院議員金子恭之氏に、中央の大企業が中心となって税収が上がる一方で地方格差が大きくなる中、八代の活性化についてご講演を戴きました。



講師:金子恭之氏

・ 特定道路財源について

道路特定財源の総てを一般財源化するのではなく、地方の道路整備財源を確保することによって、南九州西回り自動車道の整備も可能となる。これを県南の副都心としての八代が、更に交通の要衝として発展していくきっかけのひとつにして頂きたい。

・ 九州新幹線について

山陽新幹線との相互乗り入れを行い新大阪までの直通運転をするべく、JR西日本との協議がされており、新八代駅の新たな活用を考えて頂きたい。

・ JRAについて

JRA場外馬券場WINSは現在計画されている八代を含む4ヶ所以外への進出は凍結されている。15町内の地元住民の

同意が取れ、JRAが進出に向けて事務的な検討に入った。実現すると相当数の来場者が見込める。

今後、上下水道等のインフラ整備等が必要不可欠となり、JR九州の肥薩おれんじ鉄道への乗入れ等の交通アクセスについても考慮して欲しい。

・八代港湾整備について

八代港の貨物取扱いが、県内の生産と雇用、税収の呼び水となっているが、県内で生産されたものの殆どが、八代港ではなく県外の港を利用している。八代港の利用率を上げることで、八代のみならず県内の経済に大きな効果をもたらすことができる。

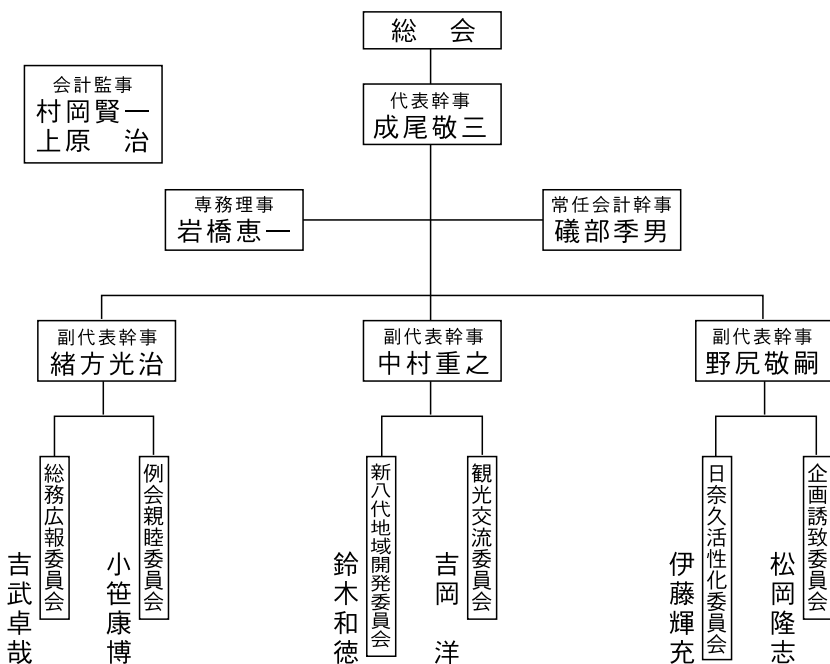
現在でも他県を初めとした企業進出があり、八代港に注目をしている。しかし、30,000t岸壁では入港できるのは3～4割で、50,000t岸壁の早期実現が必要である。



臨時総会 1月15日(月)

■組織図

八代ロイヤルホテルにて臨時総会が開催され、次年度の副代表幹事・委員長を始めとする新役員が選任されました。新年度より成尾次年度代表幹事をサポートし、八代の経済界に寄与していきます。



幹事

- | | | | | | | | | | |
|------|------|-------|-------|------|------|------|------|------|------|
| 伊藤俊昭 | 藤戸義隆 | 今田徳次郎 | 小島日出章 | 竹島興人 | 竹鶴永鴻 | 中山英朗 | 西山真弓 | 山田邦彦 | 湯野明美 |
|------|------|-------|-------|------|------|------|------|------|------|

特別幹事

- 真木清司
(八代天草架橋担当)
- 上村憲助
(八代よかとこ担当)
- 一川誠一
(合併関係スポーツ大会担当)

第1回 九州選抜 高校バドミントン大会 YATSUSHIRO CUP 2月10日(土)~12日(月)

県内第2の都市八代は、数十年間、人口が増えることもなく横ばいもしくは下降気味で推移しており、宿泊客や昼間人口も急激に減っています。特に3年後に開湯600年を迎える日奈久温泉においては、全盛期28万人/年あった来客が2万8千人に減少しております。

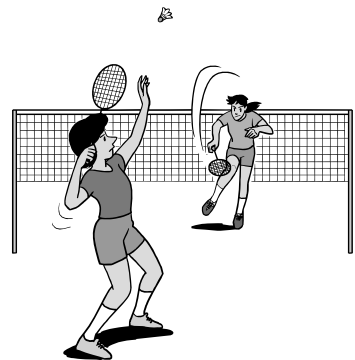
一方で、スポーツに目を向けると、柔道・剣道・野球・弓道・バドミントン等、様々なスポーツで全国的に活躍をしています。特にバドミントンでは、八代東高校が近年、男子全国優勝を5回、全国ベスト4入りを毎年のように続けており、女子においても八代白百合学園高校は、九州のトップを争う有力校であり、県内外各地より競合の高校が練習試合を申し込んでくるほどの活躍ぶりです。また、八代市バドミントン協会では小・中学校を対象とした「熊本オープン・バドミントン大会IN八代」を毎年開催されており、記念すべき10回大会を昨年12月に開催されました。

私たち八代経済開発同友会企画誘致委員会では、「スポーツ振興の街」「青少年スポーツ王国八代」を大きなビジョンのひとつとして掲げる中で、「高校生バドミントン」に街づくりの糸口があると判断し、実行委員会を立ち上げ、九州選抜高校バドミントン大会「YATSUSHIRO CUP」を2月10日

~12日に開催することに致しました。

現在、参加校24校、延べ宿泊数約600泊の予定となっております。

参加高校のレベルアップ、八代市街・日奈久温泉への宿泊、八代のPR、全てにおいて「スポーツ振興の街」「青少年スポーツ王国八代」への第一歩としたいと考えています。



やつしろよかところ宣伝隊

平成15年11月に八代市観光市場調査が東京都、大阪市、広島市、北九州市それに福岡市の5都市で行われています。その中で「八代市と聞いて何をイメージするか」との設問に、1,300人の回答者の324人が八代亜紀さんをあげています。そして第2位が何と水俣病・公害・水俣で41名、そして第3位は鶴の24名といった結果でした。私たちが真っ先にイメージする晩白柚、日奈久、妙見祭等は、いずれも数人がイメージしただけで、イグサが第4位で20名の支持を得たのがせめてもの救いでした。

これは私達の常識が、全国では非常識だという事を物語っています。私たちが青森と秋田の区別が明確にはつかない事を考えると、外部の人に八代と、

水俣や出水との区別がつかないのも十分頷けるものがあります。モノを売するのに商品知名度が必要なように、地域を売するのに地名は不可欠です。そのような事を考えると、去る7日に放送されたNHKの「しろうとのど自慢」の役割は随分大きかったと思います。同様に今月28日には、八代よかところ宣伝隊が八代市と共催で手掛け、そして皆様方にも鑑定品募集でご協力頂きました「開運！なんでも鑑定団」の収録が八代市で行われます。2月から3月にかけて全国で放送されますが、こちらも八代のPRに一役買うものと思います。

地域PRとしては、いろいろな行事がその役割を果たしており、よかところ宣伝隊も微力ながらそれぞれのイベントに関わっていますが、特に大きな成果をあげているのが「やつしろ全国花火競技大会」です。バスの日帰りツアーの受け入れが始まって、昨年が8年目でしたが、一昨年から1万人の大台を突破し、昨年も4%増の11,804名の観光客を受け入れました。受入れ観光客数は4%しか違いませんでした。一昨年と昨年は大きく違っています。といますのも一昨年は観覧席を2,500円で販売しましたが、昨年は3,000円に値上げをしました。その中での4%増ですから売上金額で見ると、何と25%増を達成しました。一昨年に比べ無駄な経費は精一杯削減しました。そして大幅な売上増となったので、よかところ宣伝隊の実益は7~800万円にも上りました。これらが今後は事業費にも回っていきますので、よかところ宣伝隊の運営も随分楽になります。

最後になりましたが、毎年夏と冬に「ふるさと直送便」が行われているのはご承知の事と思います。以前は八代市物産振興協会が行っていましたが、現在はよかところ宣伝隊が引き継いで行っています。昨年が20回目の直送便でしたが、過去最高の販売は平成12年の3,528個でしたが、この年をピークに以後は下降線を辿っていました。しかし平成16年を底に再び上昇線を描き始め、昨年は史上5番目の2,886個まで回復するに至っています。

ふるさと直送便は、全国へと発送されています。つい先日は、直送便を受け取られた東京在住の方から、晩白柚の大きさにびっくりされ、是非実家の北海道に送りたいとの要望が寄せられました。これからもふるさと直送便は年2回実施されます。皆様方にご利用頂く事が、八代の情報発信に大きく役立ちます。既にご活用の方は、感謝申し上げますと共に、今後とも宜しくお願ひ致します。そしてまだご活用でない方は、是非とも今年にご検討下さい。

本年も八代よかところ宣伝隊を宜しくお願ひ致します。



300台近くのバスがやってくる
(平成17年の花火大会より)



宜しく お願い致します

次年度代表幹事
成尾敬三

昨年12月の臨時総会において次年度の代表幹事にご承認をいただき、また多くの会員の皆様より過分のお励ましのお言葉をいただき、今更ながら事の重大性に身の引き締まる思いです。

さて若干の自己紹介をさせていただきます。私は1949年（昭和24年）生まれの57歳、本会に入会して15年になります。JR八代駅前で旅館業を営んでおります。大正8年創業となりもうすぐ90年になります。

戦後の昭和22年頃、父、成尾善吉により球磨川旅館として再出発し、昭和35年位だったと思いますが旅館1階にレストランを併設、熊本にも下通りに旅館を開業致しました。私は小、中、高と八代で過ごしました。昭和43年私は東京で3畳1間の貸し間で学生生活…、ちょうど学生運動の最盛期ですから学部自治会再建の活動やら、アルバイトやらでけっこう忙しい日々で、その当時の不勉強を今更ながら反省しております。

さて、昭和47年八代に帰ることになり、学生時代に宅建主任者と行政書士の資格を取っていましたが熊本下通で「银杏企業」という不動産屋を始めました。結婚を期に「有限会社成尾産業」を起

こし、昭和55年、熊本市下通に4階建ての賃貸マンションとテナントを入れた「下通ナルオビル」を建てました。

昭和60年父善吉が突然脳梗塞で他界し、熊本、八代の事業を背負うことになり、少々大変な時期をすごすことになりました。八代駅前の区画整理事業にともない平成9年旅館を建替え、ビルの1階2階にテナントを入れて、残りのスペースで旅館業を再開しました。

平成16年に熊本市水前寺に4階建て賃貸マンション「メグリオ水前寺」を建設、平成18年八代の旅館も昨年3階建ての1階を旅館にリニューアルし現在に至っています。

町づくりの困難さは駅前の都市計画事業時代につくづく経験させられました。どんな町を作るのかというコンセプト、粘り強い行政との打ち合わせ、また住民みずから血を流す覚悟、などです。そのときの経験を生かし、次年度の代表幹事としての大役に当たりたいと思っています。

元来、気を使う性分で成人病予備軍ですので、皆様の暖かいお引き回しをお願いして自己紹介と挨拶に代えさせて頂きたいと思ひます。



新入会員紹介

①生年月日 ②会社名 ③業種 ④役職 ⑤趣味

ひらやま すいこ

平山穂子

新入会員

- ①S34年5月31日生
- ②居酒屋穂乃華 ③飲食業
- ④経営者
- ⑤

つかもと しんいちろう

塚本慎一郎

新入会員

- ①S49年7月20日生
- ②有限会社 塚本建設 ③建設業
- ④代表取締役
- ⑤

みつしお しょうこ

満塩正子

入会予定者

- ①S41年1月1日生
- ②スナック翔子 ③飲食業
- ④経営者
- ⑤

なかむら たかし

中村嵩

新入会員

- ①S14年11月11日生
- ②榎八代トマト流通センター ③トマトの卸売業
- ④代表取締役
- ⑤ゲートボール、釣り

ますだ れいこ

増田礼子

入会予定者

- ①S25年4月27日生
- ②すなっく御立岬 ③飲食業
- ④代表者
- ⑤バレエ、ヨガ

つばき ひとみ

椿ひとみ

入会予定者

- ①S34年2月12日生
- ②メンバーズ夕月(ゆうづき) ③飲食業
- ④代表者
- ⑤三味線、民謡

たていし しゅうじ

立石修治

入会予定者

- ①S28年7月1日生
- ②(有)エコファーム立石 ③農業
- ④代表取締役
- ⑤

まつなが けんご

松永謙悟

入会予定者

- ①S40年4月2日生
- ②(有)フジサト 中国料理「謙張」 ③飲食業
- ④代表取締役
- ⑤

八代港貿易港指定40周年記念 記念講演

～新世紀に輝く交流拠点都市を目指して～

八代港は八代地域のみならず県内外の経済圏にも貢献する国際物流拠点港として発展を続けておりますが、今後も九州の中心に位置するという地理的優位性を活かした人と物の交流拠点として、より一層の飛躍が期待されています。

この度、国土交通省九州整備局長の小原恒平氏をお迎えし、次の通り、記念講演が開催されます。50,000t岸壁の早期実現を目指して八代の熱き思いを集結しましょう。

日時：平成19年2月5日(月) 講演会 15:00～17:00
交流会 17:15～18:30(参加費：¥1,000)

場所：八代ホワイトパレス
申込締切：平成19年1月26日(金)

問合せ先：八代港貿易港指定40周年実行委員会（八代商工会議所内）TEL：0965-32-6191

「八代経済開発同友会入会のご案内」

私たちと一緒に八代地域の経済浮揚を考えてみませんか。

八代経済開発同友会は、経済人有志が集結し、自立した地域と経済の浮揚を目指しています。